



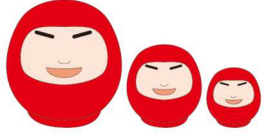
# 2歳児クラス 9月 第3回 「だるまちゃんとてんぐちゃん」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・だるまちゃんの「それ、なあに？」に興味もてるようにする。</li> <li>・たくさん並んだ仲間の中からてんぐちゃんと同じ「うちわ」や「くつ」などを特徴を捉えて子どもたちを巻き込んで一緒に探しながら進行する。</li> <li>・だるまちゃんの変化した姿に注目する。だるまちゃんとてんぐちゃんを見比べ、違い（足りない所）を探す。この時ペ-フサートを使用しても良い。</li> </ul>	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保：ペ-フサート(だるまちゃん・てんぐちゃん)を持って遊びながら仲良く登場。</li> <li>・講：個々の名前を確認。挨拶をするなど会話を広げ、絵本に興味もてるようにしてからお話に入る。</li> </ul>	★絵本 ★iPad(シアターセット) ペ-フサート (だるまちゃん・てんぐちゃん・部品3種)	
導入		保育士の役割	・ペ-フサートを持って登場。講師と会話する ・子どもたちと一緒に becoming a story or conversation.

## がくしゅうタイム

活動①	記憶	おはなしを思い出し正しいものに指示された色で○をすることができる。	
設問	てんぐちゃんが履いていたのはどれですか、シールを貼りましょう。		教材
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講：「だるまちゃんとてんぐちゃん。長い鼻まで同じになって仲良しかったね」</li> <li>・保：「絵本博士からクイズが届いてますよ」と登場。プリント提示。</li> </ul>		P 1 P 1用シール一人1枚
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講：「なにになに？…みんな博士からのクイズやってみる？やりたい人！」意欲を引出してからプリント配布。プリントの絵を一つずつ確認してから問題提示。</li> <li>・保：シール配布。</li> <li>・子：3種類の絵の中から答えを見つけて（「げた」）シールを貼る。</li> <li>・保：質問の意味が解らずきよるきよるしている子には個別で再度設問を繰り返し自分で考える。 ※この段階で間違えた子に「違うよ！」と直させることはしない。自分で気づくことが大切。答え合わせで「そうだった」と気づかせて自分で直すことが大切。</li> <li>・講：「正解見て見ようか？」絵本・シアター又はペ-フサートで答えを確認。間違えている子には「どれだった？」と正解を自分で見つけて貼り直しをする。</li> <li>・講師、保育士は「ピンポン」とスタンプやはなまるで賞賛。プリント回収。</li> </ul>		保育士の役割 ・プリント提示 ・プリント配布 ・シール配布 ・理解できない子のフォロー ・賞賛 ・プリント回収
活動②	比較	大中小3種の大きさを比較し、それぞれのだるまに合った目を貼ることができる	
設問	大・中・小のだるまに合う目を貼りましょう。		教材
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講：「あれ？誰か来たよ」</li> <li>・保：「見えない見えない」とプリント持って登場。</li> </ul>		P 2 目シール3種 ※一人一セット皿に入れて準備
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講：「あれ？誰？」「そう！だるまちゃんだね！いくつあるか数えてみよう」とみんなで一緒に数える。「全部で3こ」大きさの違いにも気づかせ大・中・小3種の大きさも確認する。</li> <li>・講：「見えない見えないって…何が？」子どもたちが目がないことに気付けるようにする。「だるまちゃん目。どこにいっちゃったのかな？」</li> <li>・保：「これかな？」と3種の○シールを講師に渡す。</li> <li>・講：大・中・小のシールを受け取り大きさの比較をしてから見本行動。それぞれ「大きい目は？大きいだるまに1・2」と子どもたちに問い掛けながら貼っていく。同様に「中・小」も見本行動提示。</li> <li>・保：「大変、まだこんなにたくさん…」と配布プリント提示。</li> <li>・講：「みんなもだるまさん助けてあげる？やりたい人！」</li> <li>・保：プリント配布。</li> </ul>		保育士の役割 ・プリント持って登場 ・シール提示 ・配布プリント提示 ・プリント配布 ・シール配布 ・理解できない子のフォロー ・賞賛

<p><b>数にチャレンジ</b>・講：「だるまさん全部でいくつ？数えてみよう」  ※個々にいくつあったか確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講：「一番大きいのはどれ？中くらいは？」指を指して大きさを確認してから3種シール配布する。  ※シールは3種が比較できるように、皿の中で見えるように広げて配布する。</li> <li>・子：大きさを確認しながらシールを貼っていく。</li> <li>・講：「だるまさんみんな目が付いて見えるようになって良かったね」と賞賛（花丸やスタンプを押しても良い）プリント回収して終了。</li> <li>・時間に余裕あれば机上で「大きなだるまごろんごろん・中くらいだるまごろんごろん・小さいだるまころころころ♪」などとお散歩を楽しむのも良い。</li> </ul>	<p>・プリント回収</p>
--	----------------

<p><b>数チャレ</b></p>	<p>ねらい</p>	<p><b>数</b> 指でさし、だるまの数を数える。</p>	<p>教材</p>
<p>設問</p>	<p><b>だるまの数を数えましょう。</b></p>		
<p>活動内容</p>	<p>※&lt;活動②&gt;の中で実施します。</p>		<p>保育士の役割</p>